



国際交流員カロリンのコラム



Mein erster japanischer November (マインエルスターヤパーニシャ ノフェンバー)

初めての日本の11月

明るく楽しい気分になる夏の次は、過ごしやすい秋がきます。ドイツの9～10月も涼しくて気持ちがいい時期です。特に10月はゴールデンオクトバーと呼ばれ、木々がゆっくりと緑から黄色、オレンジ、赤へと変わり、鮮やかな景色が広がります。

しかし残念ながら、ドイツの11月は、私にとって1年の中で最も気分が落ち込んだり、暗い気持ちになる月です。11月になるとどんどん寒くなって、日照時間が短くなるからです。人は日光を浴びてビタミンDを作ります。日照時間が短くなりビタミンD不足になると、眠気を感じたり不機嫌になったりするので、多くのドイツ人にとって本当につらい時期です。

ドイツでは、季節によって日照時間が大きく変わります。5月から8月までの日照時間は月に約200時間もありますが、11月から1月は月に50時間を超えることはあまりなく、午後4時には太陽が沈み、暗くなります。また、ドイツ人にとって、11月は「死」のイメージが強い月でもあって、死者の日曜日 (Totensonntag トーテンソントーグ)、死者の日 (Allerseelen アッラーセーレン)、戦没者慰霊の日 (Volkstrauertag ヴォルクストラウアターグ) がありますし、伝統的に“屠殺月

／収穫祭の月”でもあるので、暗い気持ちになる人や気力がなくなる人が多いです。

12月はとても寒くて、夕方すぐに暗くなりますが、クリスマスシーズンなのでとてもワクワクする時期です。クリスマスの4週間前からクリスマスイブまでの期間をアドベントと言って、この期間はどの場所でもクリスマスの音楽が聞こえてきたり、クッキーのシナモンのいい香りがしたりして、みんなが上機嫌になります。

1月も明るい雰囲気です。新年が始まって、みんな気持ちを新たに張り切っているからです。そう考えると、やっぱり11月は少し憂鬱です。

私にとってドイツの11月はつらいので、いま日本でこの時期を過ごせることが本当にうれしいです。私の過去の日本での滞在は、3～9月の期間だけで、11月を日本で過ごしたことがありません。今回がはじめてです！栃木県の11月はドイツと比べて、日照時間が2倍で気温も暖かいと聞きますし、とても過ごしやすそうで楽しみです。いろいろな新しい体験をしたいと思います！



グリムの森イルミネーションも楽しみです

国際交流員イベント ドイツ風クリスマスパーティー

今年も、下野市国際交流協会では、クリスマスパーティーを開催します。クリスマス音楽の演奏やクリスマス物語の読み聞かせ、プレゼント抽選会のほか、ドイツ料理を用意する予定です。一緒に楽しい時間を過ごしまし

ませんか？

■日時 12月1日(土)
午後3時30分～6時

■場所
グリムの館

■参加費
国際交流協会会員 2,000円
一般 3,000円
小学生は半額、未就学児は無料です。当日集金します。

■定員 70名

■申込期間
11月7日(水)～16日(金)

■申し込み・問い合わせ先
下野市国際交流協会事務局
市民協働推進課 ☎(32)8887

※パパママEnglish、アドベントカレンダー作りについては25ページをチェック！



TAKE FREE

広報しもつけを設置協力いただけるコンビニエンスストアなどのお店を募集しています。
ご協力いただける場合は総合政策課 ☎0285 (32) 8886 情報広報グループまでご連絡ください。

PC・スマホ
市ホームページ

